

## 株主メモ

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 上場証券取引所                 | 東京証券取引所(市場第一部)  |
| 証券コード                   | 4318  |
| 株式公開日                   | 2001年10月23日   |
| 事業年度                    | 4月1日～翌年3月31日  |
| 配当金受領株主確定日              | 期末配当金 3月31日<br>中間配当金 9月30日  |
| 定時株主総会                  | 毎年6月  |
| 株主名簿管理人・<br>特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社   |
| 同連絡先                    | 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部<br>〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号<br>TEL 0120-094-777(フリーダイヤル)  |
| 1単元の株式の数                | 100株  |
| 発行済株式の総数                | 19,098,576株(2018年9月30日現在)   |
| 公告の方法                   | 電子公告とする<br>公告掲載URL <a href="https://919.jp/">https://919.jp/</a><br>(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による<br>公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行方) |

### 【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

## 株主様アンケート結果更新のご報告



38期(2018年3月期)株主通信に同封の「株主様アンケート」におきましては、多数のご回答をいただきまして、誠にありがとうございました。株主の皆様から頂戴いたしましたご回答及びご意見の一部を、コーポレートサイト内の以下のページにて掲載しておりますので、ぜひご覧下さい。

第38期(2018年3月期)株主様アンケート結果

<https://919.jp/ir/enquete.php>

本誌記載記事に関するお問い合わせ先

株式会社 **クイック** 経営戦略室(IR担当)

〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号  
TEL 06-6366-0919  
E-mail [info-kabu@919.jp](mailto:info-kabu@919.jp)

## 株式等に関するマイナンバーお届出のご案内

- ◆株式等の税務関係の手続きに関しましては、マイナンバーのお届出が必要です。お届出されていない株主様におかれましては、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。
- ◆2015年12月以前より証券会社等とお取引されている株主様は、**2019年1月以降の最初に売却代金や配当金の支払いを受ける時までにはマイナンバーのお届出が必要となります。**

### マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主様 ▶ お取引の証券会社までお問い合わせ下さい。
- 証券会社とのお取引がない株主様 ▶ 下記株主名簿管理人のフリーダイヤルまでお問い合わせ下さい。

三菱UFJ信託銀行 証券代行部 ☎ **0120-232-711**  
三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部 ☎ **0120-094-777**

※当ご案内は、2017年12月時点での情報を基に作成しています。

Human Resources Solution

株式会社 **クイック**



東証一部上場

証券コード:4318

# クイックグループ 第39期 第2四半期 株主通信

(2018年4月1日～9月30日)



## 株主の皆様へ

今後の成長を見据え、人材への投資や事業間の連携強化を積極的に進める中、雇用情勢の改善を背景に、今上半期も業績は引き続き順調に拡大しました。

初冬の候、株主の皆様には平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。  
また、この度の西日本豪雨、台風21号、北海道胆振東部地震をはじめとする自然災害により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を衷心よりお祈り申し上げます。

ここに、第39期第2四半期(2018年4月1日から9月30日まで)の株主通信をお届けし、決算の概要についてご報告いたします。

上半期の国内経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな回復が続きましたが、米中貿易摩擦問題等にみられる海外経済の不確実性から、景気の先行きは依然として不透明な状況となっています。

一方、国内の雇用情勢につきましては、企業の採用マインドは旺盛だったものの、幅広い分野で人手不足が深刻化しており、人材採用の難易度はさらに高まってきています。こうした事業環境を背景に、これまでの人材紹介や採用広告のご提案だけでなく、採用広告の効果向上のための施策や採用活動全体の設計・コンサルティングへのニーズも拡大してきています。既存事業の強化に加え、こうしたニーズにもひとつずつお応えしてきたことで、上半期は9期連続の増収増益を果たすとともに、売上高・利益も過去最高を更新しました。

また、今期よりQUICK VIETNAM CO., LTD.と(株)クイック・グローバルを連結子会社化するとともに、8月には昨年子会社化したCentre People Appointments Ltdの全株式を取得し完全子会社化しました。さらにQUICK GLOBAL MEXICO, S.A. DE C.V.も、7月にメキシコ・ケレタロ市に新たな拠点を開設する等、海外事業のさらなる拡大にも取り組んでまいりました。

下半期につきましては、人材採用の難易度がさらに高まり、競合他社との競争も激しさが増すと予想される中、主力の人材サービス事業をはじめ既存事業への投資を進めるとともに、当社グループの人材採用・育成にも注力することで、今期計画の達成と来期以降の成長の基盤固めを進めてまいります。さらに、海外事業におきましても、各拠点間の有機的な連携を促進し、グローバルレベルで人材サービスを展開する「世界の人事部」構想の実現に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後共より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 兼 グループCEO

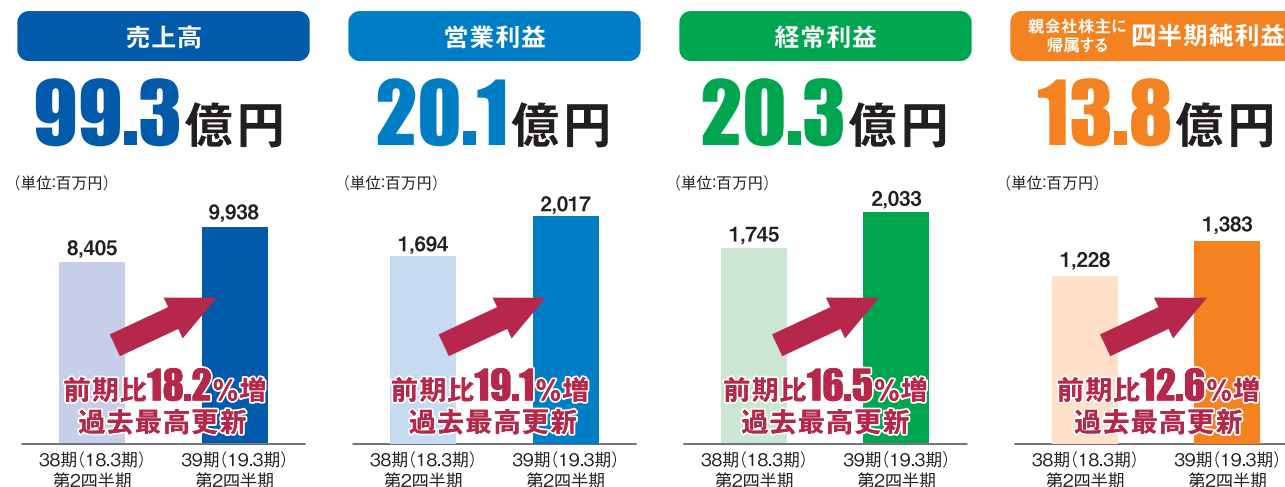
西納勉

2018年12月

## 第39期 第2四半期決算ハイライト

# 今上半期も増収増益・最高益更新!

売上・利益は2桁成長、通期計画に対する進捗率も  
売上高53.7%、営業利益87.7%と順調に進捗!!



## NEWS&TOPICS

### (株)ワークプロジェクト

箕面市粟生外院に、90名規模の認可保育所『こぐまの森保育園 箕面園』が完成・開園!

2018年9月、大阪府箕面市粟生外院にて今春より建設を進めていた、同社5園目となる定員90名の認可保育所『こぐまの森保育園 箕面園』が完成し、10月1日に開園しました。広大な運動場や天然素材を使った施設のほか、食育にも力を入れた保育を通じて、待機児童問題の解消に取り組むとともに、保護者の方々・地域から信頼される保育園を目指してまいります。



# セグメント別状況

## 人材サービス事業

売上高 6,418百万円(前年同期比18.2%増)／営業利益 1,877百万円(同17.8%増)

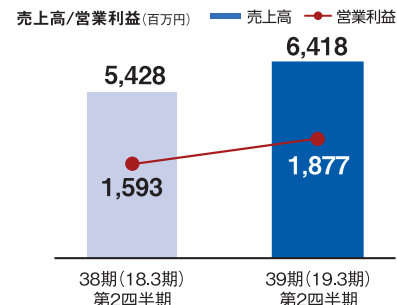
### ■人材紹介

建設・土木分野や製造分野等での各社の採用ニーズ、病院や介護施設等における看護師の採用ニーズともに旺盛な状況が続き、一般企業向け専門職・技術職の人材紹介、看護師紹介とも業績は順調に拡大しました。

こうした中、効果的なプロモーションやサイト運営、きめ細やかな登録者対応等を通じて、競合他社との差別化やブランド浸透、登録者満足度の向上に取り組まれました。

### ■人材派遣・紹介予定派遣・業務請負等

医療・福祉分野のスタッフ派遣や保育士派遣が引き続き好調でした。また、各企業における採用意欲は高まっているものの、雇用情勢の改善に伴う人手不足により、正社員や派遣等の雇用形態に関わらずフルタイムで勤務できる人材の獲得に苦戦しているケースも多く、パートタイム派遣の業績も順調に推移しました。



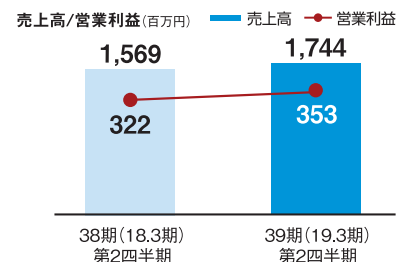
## リクルーティング事業

売上高 1,744百万円(前年同期比11.1%増)／営業利益 353百万円(同9.4%増)

幅広い分野で深刻な人手不足が続く中、中途採用領域では正社員向け採用広告の取り扱いが好調だったほか、アルバイト・パート採用広告の取り扱いも堅調でした。

新卒採用領域についても、2019年3月卒業予定の大学生向けの採用広告や2020年3月卒業予定の大学生向けインターンシップサイトへの広告の取り扱いを中心に好調でした。

さらに、これら採用広告の効果を向上させるためのコンサルティング商品や採用業務の一部を代行する人事業務請負サービス、適性検査等の取り扱いが順調に推移しました。



### (株)クイック

#### 2019年度版 看護師国家試験対策アプリをリリース!

2018年9月、看護師国家試験対策アプリ『看護師国家試験4000問 看護roo!&さわ研究所』の2019年度版をリリースしました。来年実施の試験に向け、直近までの試験問題と解説を収録する等、コンテンツの更新・充実を図ることで、看護師を目指すユーザーの国家試験対策をサポートするとともに、未来の看護師に向けた「看護roo!」ブランドの浸透及びファンづくりに努めました。



### (株)カラフルカンパニー

#### 地域密着型の生活情報誌『高岡情報』を創刊!

2018年6月、富山県高岡市を中心とした無料戸別配布の生活情報誌『高岡情報』を創刊しました。「地域の暮らしをカラフルに」というコンセプトのもと、地元高岡周辺の飲食やショッピング、レジャー、求人、住まい等の様々な情報を発信しています。現在は、毎月2回の発行ですが、いち早く地元で愛され、必要とされるメディアとしての地位を固め、週刊化を目指してまいります。

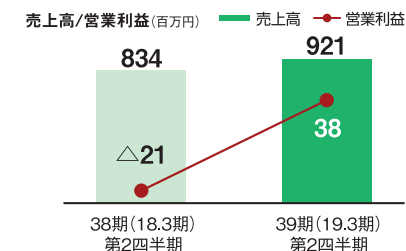


## 情報出版事業

売上高 921百万円(前年同期比10.4%増)／営業利益 38百万円(前年同期は営業損失21百万円)

北陸の結婚情報誌「結婚SANKA」が好調だったことに加え、金沢市を中心に無料戸別配布を行う「金沢情報」や今年新たに創刊した「高岡情報」をはじめとする生活情報誌及び住宅情報誌「家づくりナビ」が堅調でした。

一方、メディア以外のサービスでは、高岡エリアへの進出や価格改定により折り込みチラシ等のポスティングサービスが順調に推移したほか、「ココカラ。」ブランドで展開するコンシェルジュサービスも転職及びウェディング領域を中心に業績が大きく拡大しました。



## その他

売上高 854百万円(前年同期比49.5%増)／営業利益 125百万円(同27.3%増)

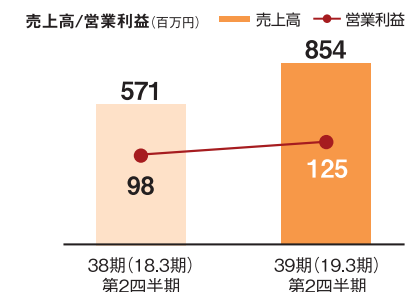
### ■ネット関連事業

人事・労務に関する情報ポータルサイト「日本の人事部」の広告収入が引き続き順調に拡大しました。

### ■海外事業

QUICK USA, Inc.は、人材紹介の業績が順調に、人材派遣が堅調に推移しました。上海クイック有限公司は、教育研修、人事制度設計、適正報酬分析をはじめとする人事労務コンサルティング、人材採用コンサルティングともに業績を拡大させましたが、QUICK GLOBAL MEXICO, S.A. DE C.V.は、現地日系自動車関連メーカーを中心に採用ニーズはあるもののマッチングに苦戦し、業績が伸び悩みました。Centre People Appointments Ltd及びQUICK VIETNAM CO., LTD.は、現地日系企業の堅調な採用ニーズを背景に人材紹介が好調でした。

また、(株)クイック・グローバルは、海外各社の登録者獲得支援や海外赴任前研修等、海外事業の拡大に向けた事業支援に取り組みました。



### (株)アイ・キュー

#### 日本の人事の実態調査報告書『人事白書 2018』を発行

2018年6月、全国のべ4,630社のアンケート結果をもとに、国内企業の人事の実態をまとめた『日本の人事部 人事白書 2018』を発行しました。2018年版では、日本企業にとっての重要課題である「働き方改革」についてさらに深く掘り下げたほか、「副業」「定年延長」「健康経営」等の新たな人事課題についても調査しています。



### QUICK GLOBAL MEXICO, S.A. DE C.V.

#### グループ海外7拠点目となる新拠点をケレタロ市に開設

2018年7月、今後のさらなる事業拡大に向けて営業・サービス体制の強化を図るため、ケレタロ市セントロ スールに新拠点を開設しました。同市は日系企業が数多く進出している地域であることから、これまでにメキシコで培ったノウハウやネットワークを活かし、いち早く事業を軌道に乗せてまいります。



ケレタロオフィスを構えるCentral Parkビル(右)

# 連結決算概要

## 連結貸借対照表(百万円)

|                 | 39期第2四半期<br>(2018年9月30日) | 38期<br>(2018年3月31日) | 増減額          |
|-----------------|--------------------------|---------------------|--------------|
| <b>資産の部</b>     |                          |                     |              |
| <b>流動資産</b>     | <b>8,398</b>             | <b>7,421</b>        | <b>976</b>   |
| 現金及び預金          | 6,435                    | 5,044               | 1,390        |
| 受取手形及び売掛金       | 1,667                    | 1,997               | △ 330 ①      |
| その他             | 296                      | 380                 | △ 83         |
| 貸倒引当金           | △ 1                      | △ 1                 | △ 0          |
| <b>固定資産</b>     | <b>3,649</b>             | <b>3,029</b>        | <b>619</b>   |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>1,240</b>             | <b>984</b>          | <b>256</b>   |
| 建物及び構築物         | 848                      | 531                 | 316 ②        |
| 車両運搬具           | 6                        | 6                   | △ 0          |
| 工具、器具及び備品       | 95                       | 90                  | 5            |
| 土地              | 276                      | 276                 | —            |
| リース資産           | 12                       | 8                   | 4            |
| 建設仮勘定           | —                        | 70                  | △ 70         |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>330</b>               | <b>342</b>          | <b>△ 11</b>  |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>2,078</b>             | <b>1,703</b>        | <b>375</b>   |
| 投資有価証券          | 1,417                    | 1,100               | 316 ③        |
| 敷金              | 510                      | 510                 | 0            |
| 繰延税金資産          | 48                       | 40                  | 7            |
| その他             | 107                      | 62                  | 44           |
| 貸倒引当金           | △ 4                      | △ 11                | 6            |
| <b>資産合計</b>     | <b>12,047</b>            | <b>10,451</b>       | <b>1,596</b> |

### ポイント解説

- ① 主な要因として、前期末(3月)に売上計上が集中した新卒採用商品の売掛金の回収、買掛金の支払いにより、それぞれ減少しました。
- ② 主な要因として、(株)ワークプロジェクトが新たに建設した『こぐまの森保育園 箕面園』の完成があります。
- ③ 保有する投資有価証券の評価額の上昇によります。
- ④ 主な要因として、親会社株主に帰属する四半期純利益1,383百万円の計上及び剰余金の配当△338百万円があります。
- ⑤ Centre People Appointments Ltdが完全子会社になったことにより減少しています。

|                      | 39期第2四半期<br>(2018年9月30日) | 38期<br>(2018年3月31日) | 増減額          |
|----------------------|--------------------------|---------------------|--------------|
| <b>負債の部</b>          |                          |                     |              |
| <b>流動負債</b>          | <b>3,440</b>             | <b>3,320</b>        | <b>120</b>   |
| 買掛金                  | 250                      | 655                 | △ 404 ①      |
| 短期借入金                | 188                      | 188                 | —            |
| 未払金                  | 975                      | 889                 | 86           |
| 未払費用                 | 461                      | 442                 | 19           |
| 未払法人税等               | 700                      | 342                 | 358          |
| 未払消費税等               | 273                      | 235                 | 37           |
| 賞与引当金                | 360                      | 359                 | 0            |
| 返金引当金                | 24                       | 17                  | 7            |
| その他                  | 205                      | 190                 | 15           |
| <b>固定負債</b>          | <b>283</b>               | <b>154</b>          | <b>129</b>   |
| 繰延税金負債               | 193                      | 90                  | 102          |
| 資産除去債務               | 78                       | 55                  | 22           |
| その他                  | 12                       | 7                   | 4            |
| <b>負債合計</b>          | <b>3,723</b>             | <b>3,474</b>        | <b>249</b>   |
| <b>純資産の部</b>         |                          |                     |              |
| <b>株主資本</b>          | <b>7,472</b>             | <b>6,363</b>        | <b>1,108</b> |
| 資本金                  | 351                      | 351                 | —            |
| 資本剰余金                | 391                      | 307                 | 83           |
| 利益剰余金                | 6,744                    | 5,723               | 1,021 ④      |
| 自己株式                 | △ 14                     | △ 19                | 4            |
| <b>その他の包括利益累計額合計</b> | <b>850</b>               | <b>601</b>          | <b>249</b>   |
| 非支配株主持分              | 0                        | 12                  | △ 11 ⑤       |
| <b>純資産合計</b>         | <b>8,323</b>             | <b>6,977</b>        | <b>1,346</b> |
| <b>負債純資産合計</b>       | <b>12,047</b>            | <b>10,451</b>       | <b>1,596</b> |

## 連結損益計算書(百万円)

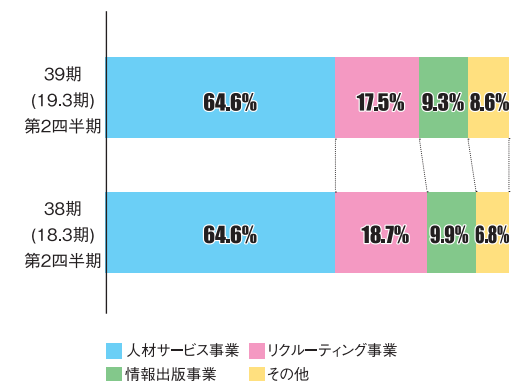
|                                       | 39期第2四半期<br>(2018年4月1日～9月30日) | 38期第2四半期<br>(2017年4月1日～9月30日) | 増減額        |
|---------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|------------|
| 売上高                                   | 9,938                         | 8,405                         | 1,533 ⑥    |
| 売上原価                                  | 3,499                         | 3,183                         | 316        |
| 売上総利益                                 | 6,438                         | 5,222                         | 1,216      |
| 販売費及び一般管理                             | 4,421                         | 3,527                         | 893 ⑦      |
| <b>営業利益</b>                           | <b>2,017</b>                  | <b>1,694</b>                  | <b>323</b> |
| 営業外収益                                 | 18                            | 54                            | △ 35       |
| 営業外費用                                 | 2                             | 3                             | △ 1        |
| <b>経常利益</b>                           | <b>2,033</b>                  | <b>1,745</b>                  | <b>288</b> |
| 特別損失                                  | 2                             | —                             | 2          |
| <b>税金等調整前四半期純利益</b>                   | <b>2,031</b>                  | <b>1,745</b>                  | <b>285</b> |
| 法人税等合計                                | 647                           | 515                           | 132        |
| <b>四半期純利益</b>                         | <b>1,383</b>                  | <b>1,229</b>                  | <b>153</b> |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △ 0                           | 1                             | △ 1        |
| <b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>               | <b>1,383</b>                  | <b>1,228</b>                  | <b>155</b> |

## 連結キャッシュ・フロー計算書(百万円)

|                      | 39期第2四半期<br>(2018年4月1日～9月30日) | 38期第2四半期<br>(2017年4月1日～9月30日) |
|----------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     | 1,931                         | 1,008 ⑧                       |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     | △ 201                         | △ 315 ⑨                       |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | △ 385                         | △ 308 ⑩                       |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     | △ 5                           | 1                             |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)  | 1,339                         | 386                           |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 5,014                         | 4,639                         |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 51                            | 65                            |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高     | 6,405                         | 5,090                         |

### ポイント解説

- ⑥ 報告セグメント別の売上高構成比は、前期下半期よりCentre People Appointments Ltdが、また今期より新たにQUICK VIETNAM, CO., LTD.、(株)クイック・グローバルが連結対象となったことに伴い、海外事業を含む「その他」の割合が1.8ポイント拡大しました。



- ⑦ 主な要因として、人員増等に伴う人件費の増加658百万円、リクルーティング事業本部(東京)移転等に伴う地代家賃の増加59百万円、新卒・中途採用強化のための採用費の増加55百万円があります。
- ⑧ 法人税等の支払い299百万円、仕入債務の減少325百万円等により資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益の計上2,031百万円等により資金が増加しました。
- ⑨ 主な要因として、固定資産の取得による支出198百万円があります。
- ⑩ 主な要因として、配当金の支払い337百万円があります。